

第 1808 回例会報告

令和5年 12 月 7 日(木)晴

会長告知

会長 萩田 均

12 月は疾病予防と治療月間です。私たちは全世界のロータリアンと共に、ポリオの撲滅に取り組んでいます。先月の地区大会においても尾身さんの基調講演において、ロータリークラブのポリオの取り組みに対して、お褒めの言葉をいただいています。また本年マキナリーRI 会長も歯科医としての考え、方針としてポリオ撲滅と、メンタルヘルスの優先を掲げています。メンタルヘルス、心の健康において大切なことは、人を思いやる心を最優先して、そこから始まることを大切にする必要があります。日本人が大切に育ててきたことが、この世界に必要なこと、マキナリーRI 会長方針において読み取れます。

本日は職業奉仕委員会担当例会で宮澤委員長に卓話をしていただきます。ロータリークラブの例会において特徴的なものに、会員による卓話があると思います。それぞれが勉強してきたこと、仕事や地域の活動において感じたこと、社会環境において思ったことを聞くことができます。会員卓話を今後も大切にしていきたいと思ひます。宮澤委員長よろしくお願ひします。

◇幹事報告◇ 幹事代行 小口直久会員

この後、第7回理事会が開かれますので、理事の皆さんは出席をお願いいたします。

◇委員会報告◇

大津中央 RC との交流事業が無事に終わりました。ありがとうございました。4年ぶりの開催で、和気あいあいと行ってきました。来期は諏訪湖 RC と大津中央 RC とも40周年のため再会を約束してきました。〈クラブ奉仕委員会〉11月から募っていました、米山奨学金、ロータリー財団とも、本日でいったん締めさせていただきます。たくさんのご協力ありがとうございました。〈国際奉仕委員会〉

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	32 人	16 人	16,000 円
出席対象	31 人	前回累計	226,000 円
出席者数	18 人	累計	242,000 円
出席率	56.25%	目標額	60万円
前回修正出席率	%	達成率	40.3%

ニコニコメッセージ 投稿者の敬称 略

おととい当院は20周年をむかえました。

これからもよろしくお願ひします。

小笠原仁

宮澤さん本日卓話宜しくお願ひします。

宮坂英喜

本日は宮澤委員長よろしくお願ひします。 萩田仁

◇例会内容◇ 職業奉仕委員会担当例会

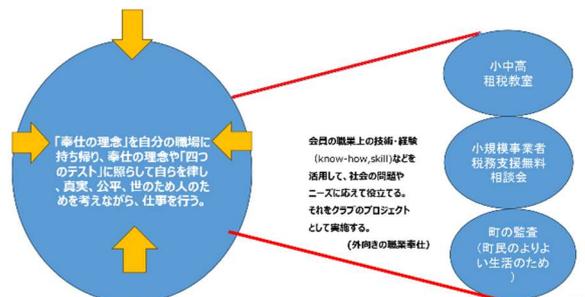
『職業奉仕について考えること』

職業奉仕委員会 宮澤孝良委員長提出原稿掲載

職業奉仕の基本原則 (Basic Principles of Vocational Service) は、国際ロータリー定款によると、「ロータリーの目的」第2項に①職業上の高い倫理基準を保ち、②役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、③社会に奉仕する機会としてロータリー各自の職業を高潔なものとするものとあります。職業奉仕とは、ロータリーの根幹であり、その理論と実践を伴っているのは唯一このロータリークラブです。

「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」“He profits most who serves best”この意味を考えると、あえて職業奉仕を英語で Vocational Service とさせていただきます。天職を通じた Service です。

④ 職業奉仕の実践



四つのテスト

- ① Is it the truth? 真実かどうか **事実かどうか**
商取引において、嘘偽りがないかどうかは、非常に大切な基準です。
- ② Is it fair to all concerned? **みんなに公平か**
すべての取引先に対して公正か
公平とは平等分配を意味するので、不正なお金でも平等に分ければよいことになる。
- ③ Will it build goodwill and better friendship?
行為と友情を深めるか **信用を高め、取引先をふやせるか**
goodwill は単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表す
- ④ Will it be beneficial to all concerned?
みんなのためになるかどうか **すべての取引先に利益をもたらすか**
すべての取引先が適正な利益を得るかどうか問題



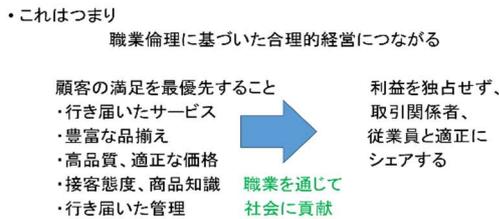
世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「ロータリー 新たな一歩」

ウィークリーの原稿送付先は pr@suwakorc.net です

企業の目的は利益を上げることですが、その事業が社会や人々に対する Service にならないなら、その事業は成立しないことでしょう。ロータリアンとして自社の Service を通じた社会貢献を果たすことができれば、その事業は繁栄すると考えます。ロータリアンとしてこのことに成功した人の話を聞くことも良いでしょう。他人に奉仕することは、結果として自分のためになるのです。「最も良く Service するもの、最も多く報いられる」というアーサー・シェルドンのスピーチの中にもあります。これにより職業奉仕活動の重要性が理解できます。また、四つのテストにもこのように謳われております。そのような職業倫理を備えた事業所は、永続的の発展につながり、継続的利益をもたらす顧客の確保につながり、同業者たちはその態度をまねる。そして良い社会が生まれます。



税理士としての職業奉仕

TKC 全国会の基本理念である「自利利他」について、TKC 全国会創設者 飯塚毅は次のように述べています。(一部抜粋) 大乘仏教の経論には「自利利他」の語が実に頻りに登場する。解釈にも諸説がある。その中で私は「自利とは利他をいう」(最澄伝教大師伝)と解するのが最も正しいと信ずる。「自利とは利他をいう」とは、「利他」のまっただ中で「自利」を覚知すること、すなわち「自利即利他」の意味である。他の説のごとく「自利と、利他と」といった並列の関係ではない。そう解すれば自利の「自」は、単に想念としての自己を指すものではないことが分かるだろう。それは己の主体、すなわち主人公である。また、利他の「他」もただ他者の意ではない。己の五体はもちろん、眼耳鼻舌身意の「意」さえ含む一切の客体をいう。世のため人のため、つまり会計人なら、職員や関与先、社会のために精進努力の生活に徹すること、それがそのまま自利すなわち本当の自分の喜びであり幸福なのだ。そのような心境に立ち至り、かかる本物の人物となって社会と大衆に奉仕することができれば、人は心からの生き甲斐を感じるはずである。

- 奉仕の実践とは例会において、会員一人一人の卓話をお聞きして職業倫理を学びあう事
- 異業種の職業人同士の体験から得た知識だとか知恵などをお聞きし、職業倫理を学びあう
- ロータリアン同士のつながりがさらに深まり、自分自身が磨かれていく
- 第4回目の職業奉仕担当例会において、皆様の職業奉仕についてディスカッションできるのを楽しみにしております

理事会開催される。内容は 12/14 総会に上程されます



国際奉仕委員会からお知らせ 2023.11.30.

10月講演会後の懇親会での渡邊会員からの質問「MCLの井戸掘削・水供給事業で懸案になっていた飲料水として使用できるか」について、MCLの西村奈々子さんから回答がありました。

井戸の飲用水使用について

日頃よりご支援、本当にありがとうございます。本年も諏訪湖に伺い、皆様にお目にかかれてうれしかったです。水の飲用水使用の件で、現地よりコメントをもらったので、伝言します。

〈水質検査に問題がなかったとのことで、現在、水道水の元栓を閉めて、飲み水も井戸水を使うように変わりました。水道は、万が一ポンプ故障に備えて、最低料金の契約はしています。井戸水は、フィルターなしでそのまま飲んでいるので、ちょっと泥っぽいにおいがするときがあるのと、くみ上げ始めはちょっと茶色くて飲めない感じです。でも、スタッフも、日本人訪問者さんも、そのまま飲んでも大丈夫とのことです。

水の泥っぽいにおいは、1年近く使い続けても残るので治らないかもしれませんね…。でも、今のところはスタッフさんや子どもたちからおいが嫌だ、などの苦情は出ていない感じです。訪問者さんも特に何も言っていないので大丈夫かと思えます。でも、スタッフの一部は、泥が気になるみたいで飲み水をくむときは、ハンカチや布マスクを蛇口にあてて汲んでいます。あるスタッフは、めっちゃ深くからくみ上げているから、水道水よりきれいなんよ、と言っています！

とのことです！
 飲用水として、使用させていただけています。
 飲用水だけでも月に2、3万円は水道代にかかっていたので大変助かります。
 本当にありがとうございます。諏訪湖ロータリークラブの皆様にも感謝をお伝えください。 2023/11/30 木曜日 13:15

会長挨拶風景・ニコボックス報告風景・幹事代行・姉妹クラブ交流報告



吉澤会員入会 30 年



国際奉仕報告



例会卓話(宮澤孝良職業奉仕委員長)

